

重要インフラのサイバー防衛訓練がリモートで実施可能なサービス オンラインNxSeTA

社会インフラ事業者向けにリモート環境で実践的なインシデント対応訓練を提供し、組織のレジリエンス強化と安心・安全な社会の実現に貢献します。

特長
1

ニューノーマル対応サイバー防衛訓練サービス「オンラインNxSeTA」

- 新ワークスタイル下での業務・運用形態にあわせたサイバー防衛訓練サービスを拡充
- 日立が長年培ってきた制御と情報の技術、ノウハウを活用した実践的な訓練を実施
- 組織的なインシデント対応能力と人材育成の強化に貢献

特長
2

人と組織の持続的なセキュリティスキル向上の計画策定支援

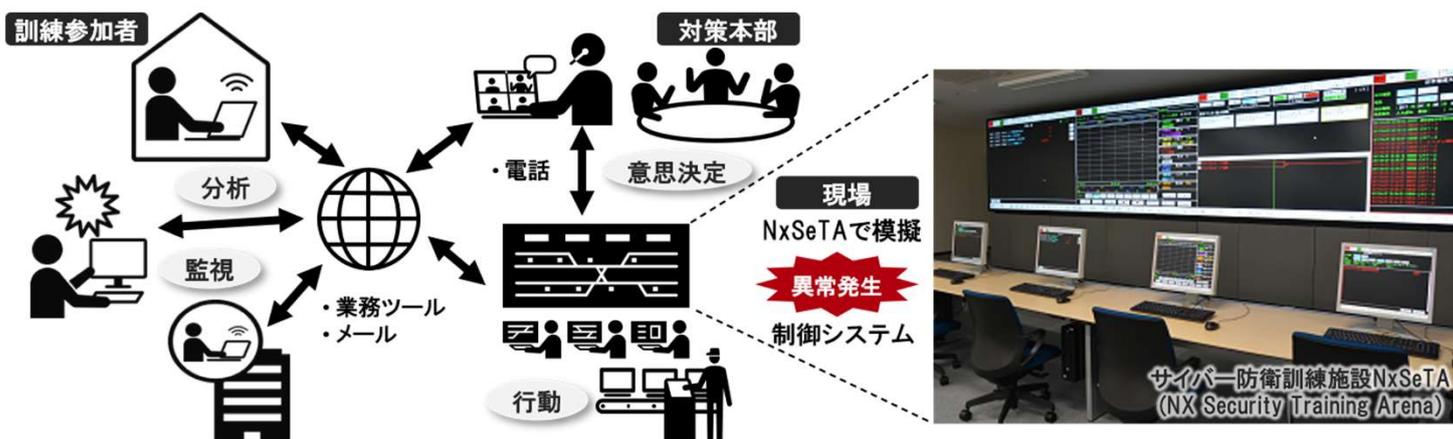
- コミュニケーション力やレジリエンスなどヒューマンスキルを評価
- 個人及び組織における継続的な教育・訓練計画を提案
- 中長期的に持続的なスキルアップを支援

特長
3

現場力・レジリエンス強化のためのトータルサポート

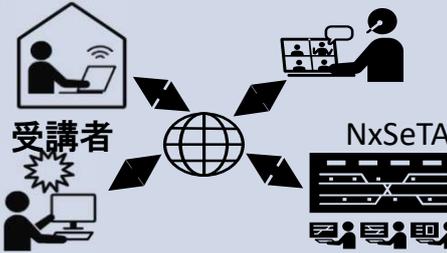
- 重大事故を引き起こさないよう、実践訓練を通じたスキル強化を支援
- 日立セキュリティコンサルタントによるインシデント対応アセスメント実施
- 人材・運用・システム視点で現場力、レジリエンス強化をトータルサポート

概念図



サイバー防衛訓練サービスのメニュー

オンラインNxSeTAを新規リリースします。お客様のご希望に応じて最適な訓練メニューをご提案します。

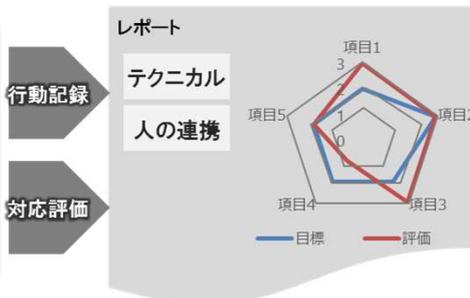
名称	概要	適用例
NxSeTA	集合方式 (場所：日立大みか事業所内)	<ul style="list-style-type: none"> ● OT模擬環境を用いたインシデント対応組織訓練（現場から経営層まで参加） ● 座学、ワークショップなど  
ポータブルNxSeTA	可搬式環境を用いた現地方式 (お客さまの拠点・事業所で実施) 初期段階ではお客さまとシナリオ作成の作成・調整をし、演習当日は講師が現地に赴き、評価・支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ● サイバー攻撃体感訓練 ● セキュリティツールを用いたログ解析など技術訓練 ● 各組織の役割に応じたテーマ演習   
オンラインNxSeTA (新規)	遠隔からのオンライン参加方式 受講者は、自宅または勤務先からNxSeTAにリモートでログインし演習に参加する。 リモートでの実業務で使用する業務ツールを用いたコミュニケーションや連携方法についての支援も可能とする。	<ul style="list-style-type: none"> ● リモート業務に対応した組織訓練 ● 業務で用いる業務ツールの活用支援（連携支援） ● リモートワークショップ 

お客さまの目的・レベルに応じてスキルを定量評価し、継続的な訓練計画を提案しスキルアップを支援します。

訓練実施

評価 (レポート報告)

計画策定



現場向け訓練計画例

	項目	今年度	次年度
運転部門	スキル	Lv. 3	Lv. 2
保全部門	行動	Lv. 3	Lv. 2
CSIRT	連携	Lv. 3	Lv. 3
経営層	判断	Lv. 3	Lv. 2

組織、個人のスキル向上

- 記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。 ● カタログに記載の仕様は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替および外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

- インターネットでのお問い合わせ
<https://www.hitachi.co.jp/security-control/>